

事業番号	14 05 02	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	外国語コミュニケーション能力育成事業費			担当課	部局	教育委員会事務局
					課・室	教学指導課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	8 教育再生プロジェクト		E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 2 信州に根ざし世界に通じる人材の育成		実施期間	S62 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が英語によるコミュニケーション能力を身につけ、国際社会に生きる力を養う。 英語担当教員が指導力を高め、生徒がコミュニケーション能力を高めるための授業実践を行う。
現状	<ul style="list-style-type: none"> ALTのさらなる効率的な活用を通じて、生徒が英語を使う機会を増やすことが求められている。 海外留学をする高校生数が減っており、経済的に支援をすることで、卓越性を伸ばす機会の充実が求められている。 新学習指導要領の実施に伴い、高等学校の英語授業は基本的に英語で行うこととされ、教員の研修が必要である。
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()

事業内容	① 成果目標(H24)							
	<ul style="list-style-type: none"> 高校卒業時に英検準2級レベルを有する生徒の割合を、H29年度目標の40%に向け、H24年度は30%にする。 Can-Doリストの形で学習到達目標を公表する学校数を、H29年度目標の全学校実施に向け、H24年度は5校にする。 							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H24事業実績		H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
		高校生の留学促進事業	直接	・中長期5人の高校生の海外留学を支援した。		0	1,981	3,272
	英語力を強化する指導改善事業	直接	・県立高校に研究拠点校、協力校を指定し、授業改善やCan-Doリスト作成の取組を支援した。また、アップスキルプロジェクトによる英語担当教員の研修を行った。		0	1,135	2,375	
	外国語指導助手配置事業	直接	・43人のALTが県立高校すべてに配置、あるいは訪問し、すべての生徒が高校在学中にALTの授業をうけることを保証した。		190,319	186,647	187,712	
			合計		190,319	189,763	193,359	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0	項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算	199,329	198,012	190,319	193,359			目標	成果	達成状況	
		補正予算	0	0	1,495		高校卒業時に英検準2級レベルを有する割合	30	30	30	達成	32
		合計(A)	199,329	198,012	191,814	193,359	Can-Doリストで学習到達目標を公開する学校数	0	5	2	未達成	5
	Aの財源	国庫支出金	0	0	3,929	5,647						
		県債	0	0	0	0						
		その他(諸収入)	855	855	781	621						
		一般財源	198,474	197,157	187,104	187,091						
	決算額(B)	192,888	190,225	189,763								
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00							
	概算人件費(C)	8,317	8,258	8,258	8,258							
概算事業費(B(A)+C)	201,205	198,483	198,021	201,617								

目標に対する成果の状況	Can-Doリストによる学校到達目標設定の方法について、文科省の方針公表が大幅に遅れ、都道府県に「手引き」が配布されたのは3月だった。長野県モデルのリストをほぼ完成させているので、次年度以降活用したい。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 研究指定校の計画に従い、平成25年度当初予算を増額した。研修に参加した教員数を指標として加え、事業評価を行っていく。
---------------------	---